

香芝市家庭ごみ等収集運搬業務仕様書
(真美ヶ丘東小学校区、真美ヶ丘西小学校区、旭ヶ丘小学校区及び志都美小学校区)

1 業務内容

収集コース上の集積場所（資源ごみステーション及び香芝市（以下「市」という。）が随時指定する場所を含む。）に香芝市内の一般家庭（地域活動を含む。）及び市の施設から排出される燃えるごみ、ペットボトル、紙パック、白色食品トレイ、新聞、雑紙、ダンボール、有害ごみ（電池類及び蛍光灯類）等を市が指示した日に収集し、運搬し、及び市の指定する処理施設等に搬入する業務である。

また、前記の収集運搬業務に付随した業務についても実施する。

なお、業務内容の主となる燃えるごみについては、最大積載量3トンの反転装置付きパッカー車1台及び最大積載量2トンのパッカー車3台分相当の業務量を想定している（別紙1「統計参考資料」参照）。

2 予定価格

金578,654,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

3 委託業務の履行

本業務の履行に当たり、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和46年政令第300号）、道路交通法（昭和35年法律第105号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）その他関係法令及び市の条例、規則等を遵守し、市の定める一般廃棄物処理計画その他市の指示に従って誠実かつ完全に業務を履行すること。

4 委託期間

令和9年10月1日から令和14年9月30日まで

ただし、契約日から令和9年9月30日までは業務履行までの準備期間とし、当該期間中に受託者側で生ずる費用については、全て受託者の負担とする。

5 委託業務の内容

- (1) 市が指示する日及び時間帯に実施すること。
- (2) 収集当日は、午前8時15分までに収集センター（香芝市五ヶ所507番地）にて、連絡事項の伝達及び収集車の確認を受け、午前8時15分から午前8時30分までに収集を開始すること。
- (3) 原則として、ペットボトル、紙パック及び白色食品トレイを除き収集当日の午後4時30分までに、市の指定する施設に搬入すること。

また、燃えるごみについては、原則として午後 3 時 0 0 分までに収集を完了すること。ただし、香芝・王寺環境施設組合（美濃園）への搬入は、午後 3 時 0 0 分以後でも構わない。

また、交通事情、香芝・王寺環境施設組合（美濃園）の搬入停止等の受託者の責めに帰さない事由により、やむを得ず上記の時間までに収集及び搬入ができない場合は、市に連絡し、対応を協議し、できる限り当日の収集を行うこと。

- (4) 曜日ごとに定められた品目の収集を行い、国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）第 2 条に規定する国民の祝日についても収集を行うこと。ただし、収集品目の収集順序、搬入方法等については、市の指示によること。

- (5) 収集作業中は、周囲の人、車等の安全を妨げることがないように十分に配慮し、収集後は、散乱物及び飛散物の掃除を行い、収集場所の清潔保持に努めること。

また、運搬中は、ホップドアを閉め、道路等へのごみ等の飛散防止に努め、交通法規を遵守すること。

- (6) 本業務に従事する者は、運転手及び収集作業員共に市のごみの分別区分及び出し方を十分に理解し、適正な分別排出ができていないものがある場合には、収集できない理由を記載したシールを貼り残置する等の分別排出の啓発等の対応を行うこと。ただし、残置したごみについては、その後、市の指示により受託者が収集するものとする。
- (7) 収集漏れ、取り残し、収集後の後出し等について市から指示があった場合は、直ちに対応し、収集すること。

6 収集運搬車両

- (1) 本業務は、最大積載量 3 トンクラスの反転装置（パッカー車の後部に反転ごみコンテナを装着しごみ投入口に持ち上げてごみを入れるための装置をいう。）が付いたパッカー車 1 台及び最大積載量 2 トンクラス（狭小な道路の通行を考慮した車両サイズ）のパッカー車を 3 台使用し収集することとするが、追加のパッカー車を使用し、又は有害ごみの収集等必要に応じてダンプカー等を使用し、収集を行うことも可能とする。ただし、その場合の費用は、受託者の負担とする。

また、事前に市に届け出て承認を受けなければならない。

なお、反転装置は主に独立行政法人都市再生機構真美ヶ丘 6 丁目団地及び真美ヶ丘 7 丁目団地等で使用するが、装着部の高さ設定等に留意すること。

- (2) 本業務に使用する収集運搬車両（ダンプカー等を除く。）は、新車か中古車かを問わず、受託者が所有し、又は継続的に使用することができる権限を有する車両とし、受託期間中は、本業務以外の目的に使用しないこと。

また、故障等の不測の事態が生じた場合に対応が可能な代替車を1台以上確保するものとする。

- (3) 本業務に使用する収集運搬車両（ダンプカー等を除く。）は、全車両統一したデザイン及びカラーにすること。
- (4) 受託者は、委託期間の開始日までに市の指定する使用車両調書、使用車両の自動車検査証の写し並びに車両の正面、側面及び後面の写真を提出すること。
- (5) 本業務に使用する収集運搬車両（ダンプカー等を除く。）は、使用者名義が受託者であること。
- (6) 本業務に使用する収集運搬車両は、日常及び定期の点検、整備等を適正に行うこと。
- (7) 本業務に使用する収集運搬車両は、日々清潔を保つようにすること。
- なお、香芝・王寺環境施設組合（美濃園）の施設において洗車場が利用できなくなる場合がある。この場合において、受託者の費用負担により受託者が所有し、又は使用する洗車場において洗車すること。
- (8) 本業務に使用する収集運搬車両が車検、修理等のため、市の承認を受けた収集運搬車両以外の車両を本業務に一時使用する場合は、事前に届け出て、承認を受けること。
- (9) 本業務に使用する収集運搬車両は、受託者の負担により、対人及び対物の賠償金額無制限の自動車保険に加入していること。

また、自動車損害賠償責任保険証明書の写し及び自動車任意保険証明書の写しを提出すること。

7 器材等

- (1) 本業務に使用する収集運搬車両（ダンプカー等のリース車を除く。）の放送設備として、電子オルゴール付きアンプ及び外部スピーカーを搭載すること。

また、挿入曲は、「赤とんぼ」及び「エリーゼのために」とし、使用方法等については、別に指示するものとする。

- (2) 本業務に使用する収集運搬車両は、市が指示するサイズの「香芝市一般家庭ごみ収集運搬業務委託車両」と書かれたラッピングフィルム等の表示物を用意し、収集運搬車両の左右等に掲げること。

また、社名を収集運搬車両の左右に掲げること。

- (3) 本業務に使用する収集運搬車両には、消火器1本及びほうき、ちりとり等の清掃用具を装備すること。

- (4) 安全運行に資するため、本業務に使用する収集運搬車両には、外部記憶媒体により映像を記憶できるドライブレコーダーを装備すること。

また、当該媒体の提出を市が求めた場合は、当該媒体を提出すること。

8 収集日程、収集区域、集積場所等

- (1) 別紙2「収集日程表」、「収集区域図（真美ヶ丘東小学校区、真美ヶ丘西小学校区、旭ヶ丘小学校区及び志都美小学校区）」及び「集積場所及び資源ごみステーション配置図」並びに市の指示に基づき、収集を行うものとする。

なお、収集日程、収集区域、集積場所等については市が毎年発行するごみカレンダー及び分別品目の変更等の指示に従うこととする。

また、自然災害等の緊急時においても業務の継続性の確保に努めるとともに、市の指示に従って業務を行うものとする。

なお、「収集区域図（真美ヶ丘東小学校区、真美ヶ丘西小学校区、旭ヶ丘小学校区及び志都美小学校区）」及び「集積場所及び資源ごみステーション配置図」については、別途貸し出すものとする。

- (2) 収集日程、収集区域、集積場所等に変更等が生じた場合は、市が事前に変更事項を通知するものとし、受託者は、当該変更事項が指定された日から当該収集を行うものとする。
- (3) 受託者による収集コース及び収集時間の変更は、原則認めない。ただし、交通渋滞、工事による通行止め等やむを得ない事由があった場合は、この限りでない。
- (4) (1)から(3)までの規定に関して、委託金額の増減は一切行わないものとする。

9 業務従事者等

- (1) 受託者は、本業務に関する一切を統括する業務責任者を配置するものとする。

また、本業務従事者は、最大積載量2トンクラス以上の収集運搬車両により収集を行う場合は、原則として、収集車1台につき運転手及び収集作業員合わせて3名とし、最大積載量2トンクラス未満のダンプカー等（追加のパッカー車を含む。）により収集を行う場合は、収集車1台につき運転手及び収集作業員合わせて2名以上とする。

なお、欠勤等の業務従事者に備え各車両の業務従事者の人数を確保するため、代替の業務従事者を有しておくこと。

- (2) 業務従事者の勤務態度又は業務履行状況が不良であると認められる場合は、市から業務従事者の変更を受託者に指示できるものとする。

- (3) 本業務に従事する者が記載された従業員名簿及び収集車を運転する者の運転免許証の写しを提出すること。

また、変更等がある場合も速やかに届け出ること。

10 業務履行における注意事項

- (1) 受託者は、業務従事者に対し、次の研修、教育及び指導を行わなければならない。

ア 本業務の開始から直ちに適正に業務を履行できるよう、事前に業務従事者に対して十分な研修等を行うこと。

なお、その費用については、受託者の負担とする。

イ 本業務を適正に行うため、また、交通事故、労働災害等を防止するため、毎年度業務従事者に対し、次に掲げる項目の十分な研修を行った上で従事させること。

また、年度ごとに研修実績の報告を行うこと。

(ア) 安全運転に関すること。特に、通学及び下校時間帯並びに子供を視認した際には、走行速度を十分に落とし、歩行者及び自転車利用者の安全確保に最大限配慮するとともに、運転手以外の同乗者についても安全運行するよう運転手の補助をすること。

(イ) 安全作業（機械操作、積込方法、収集場所確認等）に関すること。

(ウ) 作業内容に関すること。

(エ) 市民対応マナーに関すること。

(オ) 市の分別ルール及びごみの排出方法（収集品目、対象品目等）に関すること。

(カ) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律、道路交通法その他関係法令に関すること。

ウ 本業務に従事する運転手に対して、本業務従事前に関、アルコール類を飲用していないこと及び免許停止、取消し等の処分を受けていないことを確認すること。

エ 毎年定期的に本業務従事者の健康状態を確認するとともに、常に健康状態に留意し、本業務遂行に支障があると判断される場合は、代替の業務従事者により対応すること。

オ 本業務従事者の労務管理に当たっては、労働基準法（昭和22年法律第49号）、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法（昭和22年法律第50号）、健康保険法（大正11年法律第70号）、厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）、雇用保険法（昭和49年法律第116号）等の労働関係法規を遵守すること。

カ アからオまでについて、本業務が円滑に遂行できるよう作業マニュアル、現場対応マニュアル等を作成し、業務従事者に周知の上、受託者の事務所に備え付けること。

キ 本業務に従事する運転手に対して、他の運転手の欠勤に備えるため、本業務の担当コース以外のコースについても習得させること。

- (2) 車両の故障、事故等により、当日中に行うべき業務を完了し得ない場合は、直ちに市に連絡し、速やかに代替車を使用して当該業務を完了させること。
- (3) 原則として、土日以外の日は翌日以後の収集コースの通行止めの確認等、収集センターにおいて確認及び協議をすること。
- (4) 本業務の契約期間中に、香芝・王寺環境施設組合（美濃園）は、施設の更新工事等を実施しており、施設内における搬入及び搬出方法等は変更される場合があるが、受託者はこれに応じるものとする。

1 1 市民対応

- (1) 受託者は、本業務の効率的実施と本業務の公共性を十分に認識し、常に市の業務を請け負っていることを念頭に置き、作業に際しては、服装、言葉遣い、態度等において市民の信頼を損なわないようにし、市民への奉仕を心掛けること。
- (2) 受託者は、いかなる理由があっても、市民等から金品その他の物を収受してはならない。
- (3) 受託者が市民等から収集業務に関する苦情等を受けたときは、受託者が誠意を持って対応すること。
- (4) 収集後の清掃、ごみネットの片付け等、収集コース及び集積場所の美化維持に努めること。

1 2 連絡体制

- (1) 受託者は、市からの連絡を確実に受け、業務従事者に対し明確な指示ができる体制をとること。
- (2) 受託者は、本業務の作業終了後及び休日（土日、年末年始等）において、市からの緊急連絡、収集作業等に対応できる体制をとること。

1 3 ごみ等の搬入先

搬入先は、市の指定する場所とする。

なお、搬入時は搬入先が定めた搬入手順等に従い、適切に搬入を行うこと。

参考（令和8年度搬入先）

区 分	搬 入 先	搬 入 時 間
燃えるごみ	香芝・王寺環境施設組合（美濃園）指定場所	午前8時40分から 午後4時30分まで

ペットボトル、紙パック及び白色食品トレイ	香芝市ストックヤード	午前9時30分から 午前11時00分まで
雑誌、新聞及びダンボール	仲商店株式会社	午前9時00分から 午後4時30分まで
有害ごみ（電池類及び蛍光灯類）	香芝・王寺環境施設組合（美濃園）指定場所	午前8時40分から 午後4時30分まで

備考

- 1 施設の所在地は、次に掲げる区分に応じ、それぞれに定める所在地である。
 - (1) 香芝・王寺環境施設組合（美濃園） 香芝市尼寺615
 - (2) 香芝市ストックヤード 香芝市旭ヶ丘三丁目1
 - (3) 仲商店株式会社 大和高田市神楽150-1
- 2 香芝・王寺環境施設組合（美濃園）が非常時等の場合は、近隣市町村の指定場所とする。

14 報告事項

- (1) 業務従事者は、その日の業務終了後から次の業務日の午前8時15分までに、市の指定する作業日報を提出しなければならない。
- (2) 受託者は、労働災害等の事故が発生した場合は、直ちに市へ連絡し、自ら適切な処置を行うとともに、書面にて、速やかに市に報告すること。
- (3) 受託者は、交通事故、車両火災等が発生した場合は、直ちに市へ連絡し、自ら適切な処置を行うとともに、書面にて、速やかに市に報告すること。
- (4) 受託者が、市民等から収集業務に関する苦情等を受けたときは、直ちに事実確認を行い市に報告すること。
- (5) 受託者は、土日、年末年始及び夜間並びに不測の事態が生じた場合の緊急連絡体制を業務開始前に市へ書面で報告すること。
また、その内容に変更があった場合は、速やかに連絡すること。
- (6) 受託者は、委託業務開始後2年を目途に収集区域別及び収集運搬車両別のおおむねの運行ルート図を作成し、市へ報告すること。
- (7) 所定の報告のほかに、市から業務の履行状況について報告を求められた場合は、直ちに対応すること。
- (8) 市は、必要に応じ、本業務の履行状況の検査を実施することができるものとする。

15 損害の負担

本業務中に発生した事故、負傷等の損害（第三者に及ぼした損害を含む。）に関して、市は一切の責任を負わない。ただし、その損害が市の責めに帰すべき事由により生じた場合は、この限りでない。

16 業務内容に変更が生じた場合

この仕様書に記載する業務について、法令、条例等の改廃、市の一般廃棄物処理計画、施設の改変等やむを得ない事情で変更が生じた場合は、受託者と速

やかに協議し、必要に応じて契約の変更、見直し等を行うこととし、受託者はその変更内容に従って作業内容を変更しなければならない。

17 その他

- (1) 受託者は、本業務を行うに当たって、市の施策に協力するように努めなければならない。

また、地震や風水害等の災害緊急時の収集作業については、別途協定書を締結するものとし、市の施策に協力しなければならない。

- (2) 受託者は、契約期間の終了に際しては、新たな受託者に対し、責任を持って速やかに業務の引継ぎを行わなければならない。
- (3) この仕様書に定めのない事項又はこの仕様書の疑義事項については、必要に応じて市及び受託者が協議して定めるものとする。

別紙 1 統計参考資料

1 収集量等

令和 6 年度家庭ごみ等（可燃）収集量（市全域）	13,647 トン
令和 5 年度家庭ごみ等（可燃）収集量（市全域）	14,361 トン
家庭ごみ等（可燃）収集量（令和 5 年度及び令和 6 年度の平均値）	14,004 トン
令和 8 年 1 月 14 日現在の世帯数（市全域）	33,567 世帯
令和 8 年 1 月 14 日現在の人口（市全域）	77,965 人
1 世帯当たりの 1 日の可燃ごみ量（令和 5 年度及び令和 6 年度の可燃ごみ量の平均値による市全域の平均値）	2.04kg/日
1 人当たりの 1 日の可燃ごみ量（令和 5 年度及び令和 6 年度の可燃ごみ量の平均値による市全域の平均値）	0.88kg/日

2 月曜日及び木曜日が可燃ごみの小学校区の令和 8 年 1 月 14 日現在の世帯数及び人口

	世 帯 数	人 口
真美ヶ丘東小学校区	3,677 世帯	8,348 人
真美ヶ丘西小学校区	2,426 世帯	5,972 人
下田小学校区	5,666 世帯	12,661 人
鎌田小学校区	1,889 世帯	4,129 人

3 火曜日及び金曜日が可燃ごみの小学校区の令和 8 年 1 月 14 日現在の世帯数及び人口

	世 帯 数	人 口
旭ヶ丘小学校区	3,642 世帯	9,923 人
志都美小学校区	2,427 世帯	5,291 人
二上小学校区	3,696 世帯	8,964 人
三和小学校区	3,561 世帯	8,079 人

別紙2 収集日程表

区	分	真美ヶ丘 東小学校 区	真美ヶ丘 西小学校 区	旭ヶ丘小 学 校 区	志都美小 学 校 区
燃えるごみ（月曜日及び木曜日）		○	○		
燃えるごみ（火曜日及び金曜日）				○	○
新 聞 （ 第 1 水 曜 日 ）		○	○		○
雑 紙 （ 第 1 木 曜 日 ）				○	
ペットボトル及び紙パック（第2水曜日）		○	○		○
有害ごみ（電池及び蛍光灯）（第2水曜日）		○	○		○
新 聞 （ 第 2 水 曜 日 ）				○	
白色食品トレイ（第3月曜日）				○	○
雑 紙 （ 第 3 水 曜 日 ）		○	○		○
白色食品トレイ（第3金曜日）		○	○		
ダンボール（第4月曜日）				○	
ペットボトル及び紙パック（第4水曜日）				○	
ダンボール（第4水曜日）		○	○		○
有害ごみ（電池及び蛍光灯）（第5水曜日）				○	

備考

- 1 ペットボトル、紙パック及び白色食品トレイについては資源ごみステーションが収集場所で、その他のごみについては可燃ごみと同じ収集場所とする。
なお、各収集区域の地図は、別途貸し出すものとする。
- 2 有害ごみの「第○水曜日」については、毎月ではなく、年4回の特定の月のみである。
なお、第5水曜日の旭ヶ丘小学校区及び五位堂小学校区については、年（例：第5水曜日が3回の年）により第5水曜日以外の日程（例：1日）を追加するものとする。
- 3 市役所（下田小学校区）及び総合福祉センター（二上小学校区）については、燃えるごみのみ収集対象外とする。
- 4 総合体育館（下田小学校区）については、第1木曜日等の休館日は、収集しないものとする。